



2013.5 ザ・ラタ

The Lion Times Vol.11

地区スローガン

「勇気、真心 ウィ・サーブ」

地区ガバナーテーマ

「前へ」

ライオンズクラブ国際協会 337-D 地区ガバナー

【＝ライオンズの誓い＝ われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する】

○周年 記念式典・記念行事

【市来郷 LC 35 周年記念式典】

＝2013 年 5 月 26 日(日)＝

■日置市吹上浜荘に於いてご来賓並びに会員各位の祝意の下に、市来郷 LC35 周年記念式典が和やかに開催されました。「初心にかえって ウィ・サーブ」をクラブスローガンに 35 年の歴史を礎として会員が一丸となり地域に根差した奉仕活動の今後更なる発展と活躍が期待されます。



【糸満白銀 LC 結成式】

＝2013 年 5 月 29 日(水)＝

■沖縄ライオンズクラブスポンサーによりこの度、沖縄県糸満市に 7 年ぶり待望の新クラブが誕生しました。(会員数/20 名)

—— クラブの名称『糸満白銀(いとまんはくぎん) LC』 ——

昔から漁業で栄えた糸満市。豊漁と航海の安全を祈る氏神が祭られている「白銀堂」神社の名称に由来。(鹿児島 R/59C 沖縄 R/22C : 計 81C)



(ライオンズクラブは、地域社会への身近な奉仕活動と国際的奉仕活動を行っています。)

■ 4月28日(日)【鹿児島 R. 2 Z／鹿児島南 LC】

第20回鹿児島南ライオンズクラブ旗争奪スポーツ少年ソフトボール大会・献血運動／鹿児島国際大学 (参加者：21名)

ソフトボールの競技を通してスポーツ少年相互の親睦を図り、健全育成を推進するとともにライオンズクラブへの理解を深めてもらうため、日赤より献血バス3台に来てもらい、連休時期の献血不足に保護者とチーム関係者の方々に献血をしていただきました。



(参加チーム揃って宣誓。)



(献血をして下さった方々へ感謝の気持ちです。)

■ 5月12日(日) 5月30日(木)【鹿児島 R. 3 Z／鹿児島谷山 LC】

清掃奉仕作業 清泉寺跡地 (参加者：17名他一般の方)

地域の方々、谷山地区ソフトボールスポーツ少年団の方々、谷山地区硬式少年野球チームの方々大久保渓流会の方々等、総勢約80名で清掃活動を行いました。約半年に1回の奉仕作業ですが、伸びきった草も大人数のおかげでみるみるうちに綺麗に刈り取る事ができました。磨崖仏という貴重な文化遺産を大切に、今後も清掃活動を続けていけたらと思っております。(5月12日)



献血実施 谷山サザンホール (参加者：28名)



鹿児島谷山 LC、鹿児島南 LC、鹿児島東 LC、3 LC 合同で献血を実施致しました。看板の設置、またチラシを谷山地区の新聞に折り込み、広く一般の方にも呼びかけをして献血推進に努めました。また、粗品として団子、ボックスティッシュ、花苗、飲物等を配布し、献血に来て頂いた方々にお配り致しました。血液不足の解消に役立てるよう今後も努力して継続していきたいと思っております。

(5月30日)

■ 4月10日(水) 5月1日(水) 【鹿児島R. 6 Z／川内なでしこ LC】

工房へ反物送付 (福島県) (参加者 2 名)

会員より提供された白地の反物 5 反を福島県出身のクラブ会員が預かり、福島県人会を通して「おたがいさま工房」へ送った。この反物が人から人を動かし、復興への手助けとなることを願っている。

(4月10日)



EM 活性液作り クラブ事務所(参加者 12 名)

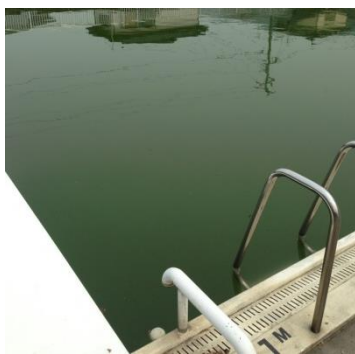
例会終了後、新田神社御神田投入にむけて EM 活性液を作った。作った活性液は各自持ち帰り、5月29日の投入の日まで自宅でしっかり発酵させた。

(5月1日)



■ 5月23日(木) 5月29日(水)

亀山小学校プール状況観察 亀山小学校プール 参加者: 5 名



4月3日に EM 活性液 (49 本) 投入後の、プールの水の状況観察を行った。プールの水は緑色に澄んだ状態で、プール開きの際には気持ちよく活動できることを確信した。(5月23日)



EM 活性液投入 新田神社御神田 参加者(会員 8 名／園児 50 名)

初夏を思わせる陽気の中、新田神社御神田に会員 8 名、園児 50 名で EM 活性液を投入した。子供たちは「お米がいっぱいできるといいなあ」「お水がきれいになるといいなあ」と可愛い水着姿で嬉しそうに投入していた。子供たちがこれからも環境に関心を持ち、すくすくと育っていほしいと願っている。



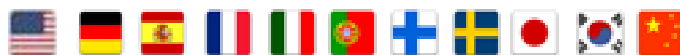
■第 59 回複合地区年次大会（5 月 1 2 日）

福岡市（福岡国際会議場）において開催された第 59 回複合地区年次大会は、登録数（337-A・B・C・D・E）1,334 名をもって終了した。

（＝2016 年開催の第 99 回福岡国際大会支援協力金については、決議された。＝）



■ハンブルグ国際大会間近



（ドイツ＝ハンブルグ＝2013 年 7 月 5～9 日）

会長のメッセージ

ライオンズ、レオ、そして友人の皆様、

ドイツ・ハンブルグで開催される第 96 回ライオンズクラブ国際大会へのご参加を歓迎いたします。この大会を記念すべきものにする国際大会ホスト委員会のすべてのご努力に対し深く感謝いたします。この国際大会は、世界中のライオンズ会員がアイデアを分かち合いリーダーシップのスキルを磨き、仲間のライオンと一体となって奉仕するユニークな機会を提供します。この一年間、国際会長を務めさせていただいたことを大変光栄に思っております。私は、会長テーマ「奉仕の世界」で、ライオンズ会員に対し、リーディング・アクション・プログラムによる影響力の拡大を呼びかけました。その呼びかけに、ライオンズは応えてくれました。我われは、識字と教育のプログラムによって、パートナーシップを拡大し、知名度を高め、何百万もの人々を支援して参りました。そして、皆様のご支援により、リーディング・アクション・プログラムは長期延長され、まだ困っている人々に支援の手を差し伸べています。私は、国際会長として、世界とその成長の必要性を目撃するユニークな機会を与えられました。また、ライオンズが集まってきて、袖をたくしあげ、一丸となってそれらの必要性を満たす様子を目撃する機会にも恵まれました。ライオンズが奉仕するとき、その影響は、ご近所や地域社会を超えて世界中に及びます。ライオンズは、来る日も来る日も、世界レベルで奉仕しています。ライオンズクラブ国際協会は世界最大の奉仕クラブ組織であり、私はそれが組織としても最良であることを自分の目で確認しました。ライオンズクラブ国際協会の将来は、皆様のようなライオン・リーダーに委ねられています。皆様の献身とビジョンがライオンズを、新たな高みへ前進させるのです。皆様のコミットメントと疲れを知らないご努力に対し、協会を代表して感謝するとともに、皆様の国際会長として奉仕する機会を与えられましたことに深く感謝いたします。

以上、どうぞ宜しくお願いいたします。



ウェイン・マデン 国際会長